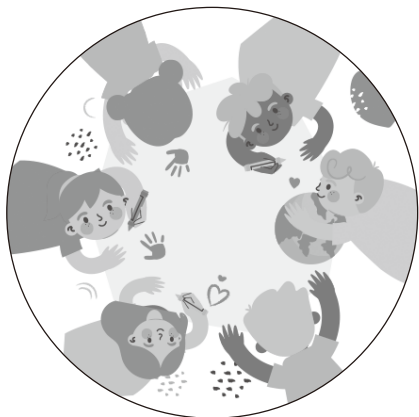


※転校生と保護者の方へ
このパスポートに記入し、担任の先生に渡しましょう。きっと転校生をサポートしてくれます。

転校パスポート

TENKOU PASSPORT



転校生とクラスの子どもの出会いは
双方にとってきっと素晴らしいものになるでしょう。
ただ、新しい教室に1人で飛び込む転校生は、
はじめはとても緊張しています。
あたたかいサポートをお願い致します。

全国の先生から転校生受け入れ時のアイデアを集めました！

※転校生支援プロジェクトにて、2021年12月にWebアンケートを行いました。

★席

・転校生を一番前列の席にした。本人からも私に声がかかりやすいようだった。
・月に一回席替えをした。他の児童からも好評だった。クラスの風通しがよくなった。

★授業

・単元に合わせて転校生が住んでいた地域の産業を取り上げた。授業が盛り上がりだけでなく、その後も子どもたちが視野をひろげていききっかけとなった。

★学活

・転校生が来る前に1時間、当日に3時間、学活の時間を確保した。イベント係を中心に「〇〇さん、ようこそ3-1組へ」の会を開催。内容を子どもたちに企画させたことにより、受け入れの気持ちを高め、クラスの雰囲気づくりにもよい効果があった。当日は、おにごっこや自己紹介ゲームなどを行った。

★その他

・転校生が得意な教科(図工)の先生と意識的にコミュニケーションをとり、本人に伝えるようにした。転校生がイキイキしてきた。
・転校生に、行事の際に撮ったクラス写真を渡した。コロナ禍によりマスクで顔が見えにくい中、顔を覚えるのに役立った様子。

TENKOU PASSPORT

■ 名前 (ニックネーム:)

■ 好きな は / ■ 得意な は

■ 嫌いな は / ■ 苦手な は

■ 転校歴など

■ 先生にお伝えしておきたいこと

【先生へ】担任の先生にほんの少しご配慮いただくことで、転校生は大変過ごしやすくなります。

● 転校生がとまどいがちなこと

- ・言葉…「やる気がない」「聞いていない」のではなく、「言葉がわからないでとまどっている」可能性があります。
- ・持ち物や学習進度・方法…異なっていることに気がつかずに失敗をしてしまうこともあります。
- ・家庭環境…家族構成が変化している場合も多く、子どもは学校でも家でも大きく環境が変わっている状況です。
- ・期間…初日、1カ月、3カ月が子どもに変化がおこりやすいタイミングです。心と身体の両面に注意するとよいと言われています。

<感染症対策に関わること>

マスク着用、行事の縮小、ソーシャルディスタンス規制は、友だちの顔が覚えにくい、慣れない言葉が聞き取りにくい、仲良くなりにくいなど、転校生においてはさらに難しい状況をつくりだしています。また、住む地域を移動したことに、いわれのない言葉をかける人もいないとは限りません。

◎転校生の日々はチャレンジの連続! とても頑張っています。お忙しいことは存じますが、ぜひご配慮をお願いします。

「アンカーポイント」を作りだす!

アンカーポイントとは…

新しい学校や環境に移ったときには、全部のことが一度にわかるようになり、すべてのことにすぐに慣れたりすることはありません。どこかを出発点、あるいは拠点として、最初は少しずつ新しいものを理解したり、それに慣れたりしていきます。この拠点をアンカーポイントといいます。

—『新しい出会いを活かして—転校を心理学する—』北大路書房 小泉令三著 より抜粋

新たなアイデアがございましたら、ぜひ私どもに教えてください。全国にシェアいたします。

転校生支援
プロジェクト

